

2014年6月18日

報道関係各位

三菱地所株式会社
社会福祉法人東京コロニー

障がいのある子どもたちの絵画コンクール
「第13回キラキラとアートコンクール」開催
～7月1日（火）より募集開始～

三菱地所株式会社は、障がいのある子どもたちの絵画コンクール「第13回キラキラとアートコンクール」（後援：文部科学省・全国特別支援学校長会）の作品募集を7月1日（火）より開始します。

「キラキラとアートコンクール」は、障がいのある子どもたちの可能性を応援したいとの思いから、国内初の障がい者アトライブラリーアートビリティを運営する社会福祉法人東京コロニーの協力を得て、2002年にスタート。アートビリティ[※]の登録作家として現在13名が活躍するなど、子どもたちの才能を支援してまいりました。

※アートビリティ・・・1986年に社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アトライブラリー。現在約200名の作家による約4,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に貸し出されています。

毎年、個人・団体を問わず全国各地から応募をいただき、前は、過去最多となる2,050作品の応募がありました。

13回目となる今回は、7月1日（火）～9月16日（火）の期間中に応募された作品から、審査会を経て優秀賞50作品を選出し、その作品展を全国6会場（札幌・仙台・東京・横浜・大阪・福岡）で開催します。また、来年2月20日（金）には東京・丸ビルホールで表彰式を開催し、賞状と優秀作品画集を贈呈します。尚、全応募作品は、ホームページにて公開します。

また、本コンクールの応募作品はこれまで、様々な企業の冊子の表紙やカレンダーなどに使用されています。子どもたちの感性にあふれたのびやかな作品は、審査会、作品展、作品使用等を通じて、多くの方に感動を与えています。

三菱地所では、本コンクールが障がいのある子どもたちの優れた才能を評価・発掘・展示する機会となり、芸術活動の裾野が広がることを願い、応援してまいります。



これまでの全応募作品を下記ホームページにて公開しています。

（第12回優秀賞より）

キラキラとアートコンクールホームページ <http://www.kira-art.jp>

1. 開催概要（予定）

- ①名 称 第13回キラキラとアートコンクール
- ②応募資格 何らかの障がいのある応募年齢18歳までの幼児・児童・生徒
- ③応募作品 水彩、油絵、版画、パステル、鉛筆、貼り絵、切り絵、墨絵（習字は除く）など、平面表現のもの。課題は自由。
- ④応募期間 2014年7月1日（火）～9月16日（火）
- ⑤優秀賞決定 1次審査・三菱地所グループ社員審査・本審査を経て優秀賞50作品を決定（10月中旬）
- ⑥優秀賞作品展 2014年10月24日（金）～2015年2月22日（日）
全国6会場（札幌・仙台・東京・横浜・大阪・福岡）の当社グループが運営管理するビル・商業施設で順次開催
- ⑦表彰式 2015年2月20日（金）東京・丸ビルホールで開催
賞状と優秀作品画集を贈呈
- ⑧作品公開 優秀賞および全応募作品は、ホームページで公開（10月下旬）
- ⑨子どもたちの可能性を応援
応募作品は、様々な企業の冊子やカレンダーなどに使用されています。
また、キラキラとアートコンクールをきっかけに、社会福祉法人東京コロニーが運営するアートビリティの登録作家として現在13名が活躍しています。
- ⑩審査員
○ JUN氏（画家・東京藝術大学准教授）（※）
青柳 路子氏（教育学研究者・東京藝術大学美術教育連携企画支援室主任コーディネーター）（※）
西田 克也氏（西田克也デザインオフィス グラフィックデザイナー）
高橋 宏和氏（社会福祉法人東京コロニー アートビリティ代表）
杉山 博孝（三菱地所株式会社 取締役社長）
高橋 明也（三菱一号館美術館 館長）
（※）今回より

2. 第12回優秀賞受賞者からの声

- ①保護者からの声（表彰式アンケートより）
 - ・今回の受賞で自分に自信がついたようです。コンクールが続くよう願っています。
 - ・各会場で書いてもらったメッセージが受賞者、家族にとっても何よりの応援と励みになりました。
 - ・子どもにとっても、認められ褒められることが大きな喜びであることを実感できた。このメセナ活動が、より広がりをもつよう望んでいる。
- ②受賞者学校関係者からの声（表彰式アンケートより）
 - ・これからもハンディをもつ幼児児童生徒を支えていただける希望の光のような存在であっていただきたい。
 - ・子どもたちが一生懸命に描いた作品が脚光をあびる機会があり、とても有り難く嬉しい。自分たちは、下手とってしまいがちな子どもの自信に繋がり、私は私でいい人だ、と肯定感もてることが、指導者としても感謝する。
 - ・このコンクールは子どもの人生を大きく後押ししてくれるイベントです。全国からたくさんの方がアートで活躍できると良いです。子どもたちは、これからも、たくさん絵を描こうという気持ちもてたようです。

3. 第12回優秀賞作品展会場でのメッセージ

※各会場では来場者に作者へのメッセージをお寄せいただき、メッセージは作者本人にお渡ししています。(6会場合計：1,934名)

- ・どの作品も感動しました。子どもたちの可能性にすばらしい一言です。
- ・どの作品もすてきです。すばらしい作品を観ることができて良かったです。また来年も観ることができるのを楽しみにしています。
- ・みんな違って、みんないいです。また次回の展示も待っています。

4. その他

①社会福祉法人東京コロニー アートビリティ

1986年4月に、社会福祉法人東京コロニーが設立した障がい者アートライブラリー。現在、約200名の作家による約4,000点の作品がストックされ、印刷物等の媒体に有料で貸出し、その使用料の60%が作家の方々に支払われます。

②第12回キラキラっとアートコンクールの様子



三菱地所グループ社員審査（4日間開催）



本審査



優秀賞作品展（札幌会場：マルヤマクラス）



優秀賞作品展（東京会場：丸ビル1階マルキューブ）



表彰式



表彰式